

わき 社協だより

2024

1/15

vol.160

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
 〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
 Tel: 0827-52-8644 Fax: 0827-53-2822
 E-mail: wakisha@mx52.tiki.ne.jp
 http://wakisha.jp/ ©印刷：有限会社 広瀬印刷

謹賀新年
2024



12月9日、総合福祉会館駐車場で「歳末福祉もちつき大会」が開催されました。4年ぶりの開催とは思えない、以前と変わらない盛り上がりを見せて、歳末のあたたかいひと時を過ごすことができました。

相談ごとは…

なにが困ったことが
あれば右記まで。

■毎週水・金曜日■

9:00~16:00

☎52-1616

お気軽にご相談ください。

子育てサロン たんぽぽ

たくさんの参加を
お待ちしております

- 2月21日、4月17日 (10:00~11:30)
- 和木2丁目第3集会所
- 会費 100円 (1家族)

3月は
お休みです。

子ども食堂わきっちゃん

日時：2月17日、3月16日、4月20日
 (毎月第3土曜日 11時30分~12時受付)

場所：安禅寺 (和木1-6-18)

参加費：子ども 無料、保護者 300円

その他：先着15名 (当日受付も可能ですが、準備のため3日前までに事前申し込みをお願いします。)

問合せ：わきっちゃん事務局 (☎090-7136-8957)

おいしいカレーは
いかがですか？



クローバーの手づくりパン定期販売

日時 3月13日(水) 4月10日(水) 15:00~15:30
 場所 和木町総合福祉会館1階ロビー

2月は
お休みです。

年頭にあたり



和木町社会福祉協議会
会長 嶋谷 保則



新年あけましておめでとございます。
皆様方におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年はコロナも5類に移行し私たちの行動制限も解除されました。これまでできなかった諸行事も一斉に開催されはじめやっと賑わいを取り戻したように思われます。

しかし、ロシアによるウクライナへの侵攻やイスラエルとパレスチナの問題・物価高騰・気候変動等々私たちを取り巻く情勢はこれまでになく厳しいものになっています。

そうしたなかで私は昨年6月に会長に就任しやっと半年が経過いたしました。この間民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会をはじめ福祉員の方々や多くのボランティアの皆様のご協力により計画しておりました社協事業も取りやめることなく無事終えることができ厚くお礼申し上げます。

また昨年11月には給配食ボランティアつくし会が44年間の活動が認められ緑綬褒章を受章したことに関係者一同喜びに沸いた一年であったように思います。

さて、今年の干支は辰(甲辰)です。陰陽五行説により「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにとんどん勢いを増して増えていくという意味があるそうです。

当社協も「住みたい地域で、誰もが安心して、心豊かに暮らし続けることができるまちづくり」を基本理念に町行政との連携を密に民生委員児童委員をはじめとする関係団体の皆様の協力を得ながらさらに力強く進めてまいりますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

終わりに本年が皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます



和木町民生委員児童委員協議会
会長 竹本 講治



新年あけましておめでとございます。皆様方には、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、町行政、社会福祉協議会をはじめ、地域住民の皆様方には、私たちの活動に深いご理解とご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、町制施行50周年という節目の年であり、また、中国5県の市区町村で幸福度ランキング1位という素晴らしい栄誉に恵まれた年でもありました。

また、コロナ感染症の5類への移行により、平静に戻り、多くの事業やイベントが復活、大変喜ばしいことでしたが、私たちにとって、とても忙しい1年となりました。

私は、今年、年男で72歳を迎えますが、年齢を重ねる体力の低下を防ぐため、家庭用のランニングで運動を行っています。テレビやビデオを観ながら、ランニングの上を歩くのですが、天候に左右されることもありませんが、短い時間でも運動でき、私に

とって唯一無二の健康法です。

生活面での目標は、優しい言葉遣い、表情を心掛けることです。最近、何かにつけて、怒りっぽくなっている自分がいるようで、それが言葉にあらわれ、発した後に、しまったな!!と思うことがよくあります。

簡単なようで難しいことかもしれませんが、優しい表情や言葉遣いを心掛けることを新年の誓いにしたいと思っています。

私たちは、「誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らしていける」、そんなまちづくりを目指して活動しています。私たちの活動がより素敵な幸福度の向上につながっていくことを切に望んでやみません。

困ったことや気がかりなことがございましたら、お気軽に、私たち民生委員児童委員にお声掛けください。

新しい年が皆様方にとりまして、より良い年になりますよう、共に頑張ってください。

社協より にゅ～すをお届けします



★社会福祉に貢献★

晴れの受賞おめでとうございます♪

10月27日、スターピアくだまつで「第73回山口県総合社会福祉大会」が開催され、和木町から次の方々が表彰をされました。(順不同・敬称略)

☆山口県知事表彰

(社会福祉事業功労者)

岡崎ひろみ 正中 佳代
米元 恭子

☆山口県社会福祉協議会長表彰

(社会福祉事業協助者)

橋本 松枝 崎本みどり
末岡八重子 吉岡 幸子
岡田あかね 岡本美恵子
大野秀利

☆山口県共同募金会長表彰

(共同募金運動従事者)

松村 亮

これからもご活躍を期待しています。



緑綬褒章受章

このたび給配食ボランティア「つくし会」に国から秋の褒章「緑綬褒章」が授与されました。

受章の背景には、つくし会の実績は44年にも及び、毎週木曜日に5つのグループが、交互に主に独居高齢者に弁当を配食しています。特筆すべき点は、平成26年に発生した「岩国・和木豪雨災害」において、道路が寸断される中、救護活動の一つにつくし会による炊き出しが行われ、つくし会が地域の担い手になって被災者の要望に対応出来たことが挙げられます。また、永年高齢者に寄り添いながら、地域に根差してきたことによる即応力、また、町や社協との連携力の現れであったことが大きく評価されたことが挙げられます。

本当におめでとうございます。これからもご尽力くださいますようお願いいたします。

「つくし会」
給配食ボランティア



厚生労働大臣表彰受賞!!

昨年の12月20日、山口県庁で「厚生労働大臣表彰」の伝達式が行われ、和木町から関本武司さんと和木町老人クラブ連合会が受賞しました。

関本さんは多年にわたり福祉員や町内においてのボランティア活動に多大な尽力をされていること、老人クラブ連合会は共同募金運動の推進に大きく貢献されていることが認められ、この度の荣誉ある賞を受けられました。

誠にありがとうございます。

これからのますますのご活躍を祈念いたします。



関本武司さん



和木町老人クラブ
連合会



和木町手をつなぐ育成会

～親睦研修会 in 周南市徳山動物園～

私たち「和木町手をつなぐ育成会」では、発達障害児の支援に向けた情報交換の他に、会員同士の親睦を図るため、年数回の親睦研修会を行っています。今回は、周南市の徳山動物園へ行ってきました。

幸い天候にも恵まれ、肌寒さとは縁遠い気候の中のお出かけでありました。子供たちも動物園を楽しみにしていたようで、そのはしゃぎ様に大人たちが引っ張られる形で、園内をじっくりと回りました。

寝そべて全然動かないライオンたちや、毛並みの美しいレッサーパンダの館、ポニーやモルモットのふれあいゾーンなどなど。動物たちの可愛らしさと迫力を存分に満喫することができ、集合写真でも皆さんたいへん満足げな顔をされておられ、とてもよい研修会になったかと思えます。



街頭募金活動



昨年の10月29日、「わき愛あいフェスティバル」の会場と、12月15日、JR和木駅・丸久和木店前で2回にわたり共同募金の街頭募金活動を行いました。

和木小学校六年生と老人クラブの皆さん、和木中学校の生徒と有志の皆さんとでそれぞれの会場で募金活動をしていただき、たくさんの方々のご協力を得ることができました。

ご協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

福祉員研修会

10月31日、総合コミュニティセンター3階集会室で、今年の福祉員改選で新任された福祉員を中心に福祉員研修会を開催しました。

山口県社協地域福祉部地域福祉班、大河原修部長をお招きして「福祉員の役割について」ということでお話していただきました。

これから各地域で福祉活動をしていく上で、大きく参考となったと思います。



福祉体験学習



12月4日、和木小学校3年生（69名）が福祉体験学習を行いました。「福祉について考えよう」というテーマのもと、高齢者疑似体験装具を装着しての身体の動きづらさや車いすでの移動の中で感じる怖さなど、体験しないとなかなか気付かないことを学びました。

貸し出します！



社協では福祉用具（ベッド、車いす、松葉杖、歩行補助器）以外にも、町内の個人や団体へ下記の備品を貸し出しています。自治会や子ども会行事、サロン、法事などにご活用はいかがですか？その他詳細につきましては社協までお問い合わせください。

ポケットボールセット

ボールを得点ポケットに入れて点数を競うゲーム。

テーブルの上でのゲームも可能です。

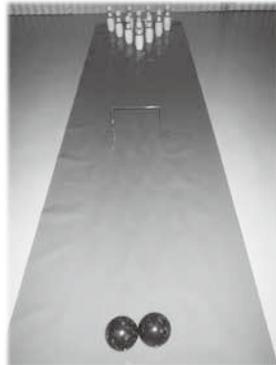
- ①クラブでボールを打撃しポケット台の得点ポケットにボールを入れます。
- ②先攻後攻を交代し全て打ち終えたら合計得点で勝敗を決めます。



スマイルゲートボウリングセット

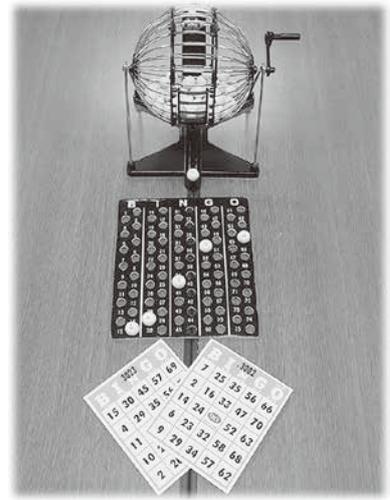
ゲートを通過させ、10本のピンを倒すボウリングゲーム。

- ①ゲートを通過させ、10本のピンを倒すボウリングゲームです。
- ②10本倒すまで投球し、投球回数が少ないチームが勝ちです。



ビンゴゲームセット

自治会や子ども会など、地域のイベントなどで活用されています。



カラオケCDセット

自治会や子ども会など、地域のイベントなどで活用されています。



ストライクボードセット

パネルをパタンと倒すタイプのあてゲーム。

- ①ボードを狙ってカラー玉を投げます。
- ②パネルをパタンと倒します。



座敷いす

自宅、集会所等で活用されています。現在30脚保有しています。



座布団

自宅、集会所等で活用されています。現在64枚保有しています。

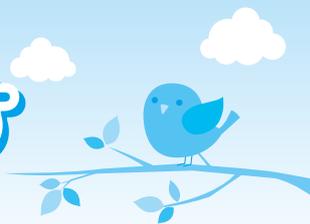


問い合わせ

和木町社会福祉協議会

☎(0827)52-8644

社協では、こんなことをしています



心配ごと相談

●サービス内容

ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。※秘密厳守

●対象者

町内在住の方

●実施日

毎週水・金曜日

●利用者負担金

無料

●備考

和木町総合福祉会館相談室
和木町和木 2-15-22 ☎52-1616



在宅ねたきり 高齢者介護者援助

●サービス内容

在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を感謝激励する。

●対象者

在宅ねたきり高齢者の介護者

●実施日

毎年12月

●利用者負担金

なし

●備考

支給金額 10,000 円／年



葬祭事業

●サービス内容

葬祭事業の助言

●対象者

一般

●実施日

随時

●利用者負担金

町内実施（単価表の範囲内）
町外実施（利用施設の単価による）

●備考

機材の貸し出し



低所得者援護事業

●サービス内容

低所得世帯に対して、援助する。

●対象者

低所得世帯

●実施日

定時

●利用者負担金

なし

●備考

小中学校修学旅行、中学校グリーン
スクール・スカイスクール



赤ちゃん絵本贈呈

●サービス内容

乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。

●対象者

0歳児

●実施日

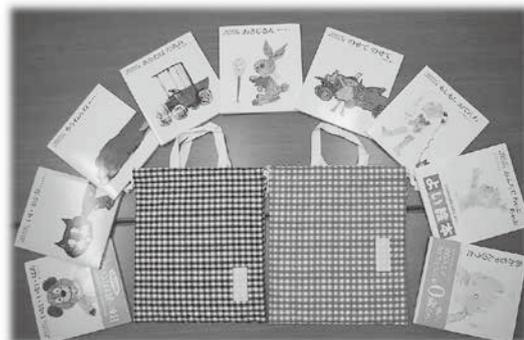
年4回

●利用者負担金

無料

●備考

絵本2冊（手さげバック付き）



迎春



和木町ボランティア連絡協議会 会長 井原 洵子

皆様にはご壮健にて新しい年をお迎への事とお慶び申し上げます。旧年中はボランティア連絡協議会に多大なご力添えを頂きありがとうございました。三期間という長いお休みからやっと行事が戻って参りました。ボ連協主催の歳末もちつき大会も四年振りに十二月九日、社協の駐車場にて開催され天候にも恵まれ大盛況でした。御来賓の皆様、中学生ボランティアの皆様、ボ連協会員の皆様、社協職員の皆様方に心よりお礼申し上げます。

昨年は町政五十周年という大変におめでたい年でした。四年振りにすべての行事も戻り、町内がお祝いムードで大変賑わいました。その中で給配食ボランティアつくし会に令和五年度秋の叙勲・褒章の発表にて栄えある「緑綬褒章」を頂き感激しました。祝賀会をして頂きました事を感謝申し上げます。

「つくし会」の名称は昭和五十四年準備期間の折り窓の外につくしが生えていて、つくしは土の中でグングンと根を張っていくという事から「つくし会」と付けられたと伺いました。お蔭様で四十四年間、根を張って続いて参りました。これからも大先輩の思いを続けて素晴らしいあかりを消さない様につくし会は頑張ります。

ボ連協は二十一グループで活動しています。皆様のご参加を待っています。是非皆様のお力をお貸しください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。是非皆様の会員の皆様には本年もお世話になります。お気をつけられてボランティアを楽しみましょう。

大竹市・和木町ボランティア交流大会

R5.11.17

大竹市ボランティア連絡協議会様と毎年交互に主催をし交流を続けておりますが、コロナウイルスの流行拡大で和木町主催の交流会が3年間中止となっております。5類に移行となったこともあり、やっと和木町主催として大竹市ボランティア連絡協議会様をお招きすることができました。

今回はレクレーションと盆踊り交流を実施しました。レクレーションは崎本先生へお願いをし、交流会ならではのみんなで一緒に♪といった笑顔あふれるレクレーションとなりました。

その後、大竹市→和木町と盆踊りを披露し最後はみんなで「炭坑節」を踊りました。和木町は「盆踊り保存会」の重本会長を主に練習を実施して頂きとても素晴らしい交流会となりました。



アルミ缶ペコボランティア

大募集!!

近年ではエコ活動が盛んにおこなわれておりますが、和木町社会福祉協議会では、そのエコ活動で発生した収益を共同募金と合わせて和木町の福祉活動へと活用しております。しかし、現在はボランティア活動をする人材が減少しており、活動が厳しくなっております。

毎週火曜日、朝7時30分より2時間程度の活動しております。男性でも女性でもできる作業ですので、一緒にエコ活動をしてみませんか？お待ちしております。



集めたアルミ缶の選別



アルミ缶収集BOXの製作

高齢者レクレーション大会!!!

R5.10.20

4年ぶりに「高齢者パットゴルフ大会」改め、「高齢者レクレーション大会」を開催することができました。初めての室内競技とあり、今まで参加できなかった方でもどなたでも参加できるようにとボランティアの皆さんがアイデアを絞り7競技を実施しました。

イスや車イスに座ってでもできるものだったので参加者の皆さんも終始笑顔が絶えませんでした。久しぶりに井戸端会議もでき、たくさんのお花が咲いたのではないのでしょうか。

アイデア段階から準備、開催、片付けとボ連協の皆さんのお力で開催することができ、参加者様から「来年と言わず、すぐに開催してください」と嬉しいお言葉を頂戴しました。

終了後はお弁当を持ち帰って頂きました。来年度はどんなゲームができるかな？と楽しみにお待ちしておりますね♪



新しい生命

～赤ちゃん絵本のプレゼント～

民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。
元気な赤ちゃんのかわいいお顔を癒されてください。
※申込用紙は社協窓口にあります。



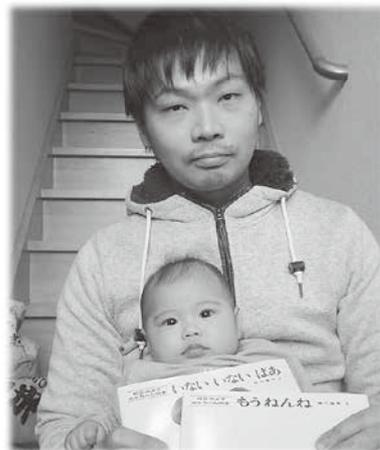
咲之慎(さくのしん)くん



楓(かえで)くん



朱峯(あかね)ちゃん



彩陽(あさひ)ちゃん

「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集について

1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し災害援助法が適用されました。

和木町共同募金委員会では、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集を実施いたします。

1. 受付期間 令和6年1月15日(月)～3月29日(金)

2. 募金方法

- 個人・団体のどちらでも受け付けますので、現金を添えて社協に提出してください。
- 町内公共施設に募金箱を設置しております。

3. その他

- この義援金は、税制優遇措置の適用対象となります。
- 賜りました義援金は、中央共同募金会で取りまとめのうえ被災者の皆さまに配分される予定です。
- 募金箱設置場所は、和木町役場・和木町総合コミュニティセンター・和木町保健相談センター・和木町立図書館・和木町文化会館・和木町体育センター・蜂ヶ峯総合公園管理棟・和木町社会福祉協議会です。

寄付のお礼

(令和5年10月1日から12月31日現在 順不同)

山口県東部ヤクルト販売(株)様	5,000円	連盟様	30,000円	M・F様 金一封	20,000円	給配食ボランティアグループ	20,000円	一般寄付	北見 真介様 金一封	10,000円	豊典返し	中川 喜一様 10,000円
									島中 典子様 金一封	5,000円		松本 保子様 5,000円
									佐藤 昌弘様 1,000円	1,000円		中川 喜一様 1,000円



皆さま、新年明けましておめでとうございます。本年も職員一同頑張つて参りますので、社協をどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、正月気分も過ぎてくつぱりになるのが、とても体重ですね。(おもちゃやおせち召し上がりましたか?) 燃えよ痩せよと普段は悪しざまに言われてしまつたのですが、最上級に良く言つと、幸せという概念が具体化したもの、そんな風に捉えるのも悪くはないのではあります。初詣に参つたお寺の住職さんより教わりました。

日常に慣れきつてしまつと、些細でも幸福を感じられることを見逃してしまいがちです。世界の捉え方をほんの少し変えてみることも、日々の小さな幸せに気づくチャンスでもあるのです。皆さまもぜひ、日々の幸せから高めていきましょう。ちなみに私の冬の小さな幸せは、お風呂の温度をいつもより1°C上げてもらつたことです。

今年の冬は特に暖冬の傾向が強いようです。外に出向いて、春の兆しといった小さな幸せを探しに行きたい機会がもしあればね。(祐)

あしあと

社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。